

津軽広域連合だより

# tsugarukoikirengo

DAYORI



ふるさと探訪

バスツアー！

バスツアー

参加者募集!!

津軽の美しい自然・文化・歴史等  
ふるさとの素晴らしい魅力を再発見  
・再確認してもらうことを目的に  
バスツアーを実施します。  
皆さんの参加をお待ち  
しています!

締め切り 平成29年8月25日(金)

ふるさと探訪バスツアーコース紹介

津軽広域連合の財政状況

介護認定・障害支援区分判定審査会の審査状況

地域資源特派員レポート紹介

介護・障害審査会委員辞令交付式

津軽の名人・達人バンク

BUNACO



# 平成29年度ふるさと探訪バスツアーコース紹介「工芸品工場と史跡見学コース」

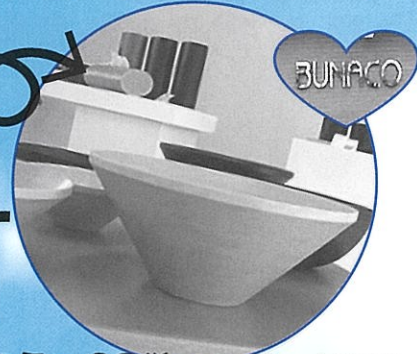
## 「工芸品工場と史跡見学コース」

Aコース  
9/28  
(木)

時間 9:00～15:50  
参加料 1,500円  
(当日に集めます)

9:00集合  
弘前運動公園駐車場  
9:10出発

9:20集合  
JR弘前駅城東口  
バスプール  
9:30出発



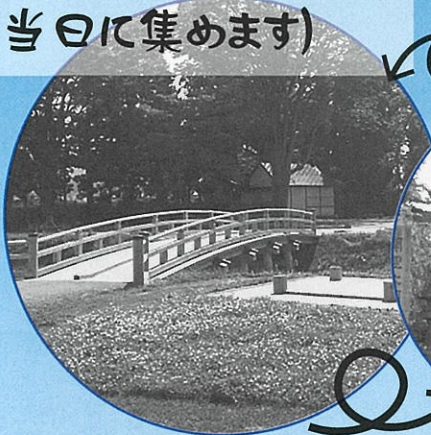
ブナコ西目屋工場見学 10:15～10:50  
※今年4月に操業開始!工場内にミニショップがあり、購入可能です。

ビーチにしめや(西目屋村) 昼食等  
11:00～12:15 ※周辺散策や買物もできます。



15:40着予定  
弘前運動公園  
駐車場

15:50着予定  
JR弘前駅城東口  
バスプール



堀越城跡見学(弘前市)  
13:00～14:00 ※国指定史跡!!



大円寺(大鱈町) 14:20～15:20  
※国指定重要文化財があります。

応募方法(両コース)

『ハガキ』か『メール』どちらか選択して

①希望コース②バス乗降場所③〒・住所

④氏名⑤年齢⑥電話番号

を記入して申込みください。

※1通で2名まで申込み可能

※応募者多数の場合抽選により決定

## 津軽広域連合の財政状況

平成29年5月に公表した津軽広域連合の財政状況(平成29年3月31日現在)をお知らせします。

○平成29年度歳入歳出予算

(千円、%)

科目		予算額	構成比	
歳入	分担金及び負担金	323,587	92.4	
	使用料及び手数料	8,951	2.6	
	財産収入	7,151	2.0	
	繰入金	10,267	2.9	
	諸収入	57	0.1	
	計	350,013	100.0	
歳出	目的別	議会費	998	0.3
		総務費	52,075	14.9
		民生費	105,455	30.1
		衛生費	183,884	52.5
		基金積立金	7,151	2.1
		予備費	450	0.1
	計	350,013	100.0	
	性質別	人件費	155,039	44.3
		物件費	59,195	16.9
		扶助費	540	0.2
維持補修費		20,715	5.9	
補助費等	106,923	30.6		
積立金	7,151	2.0		
その他	450	0.1		
計	350,013	100.0		

○平成28年度歳入歳出予算執行状況

(千円、%)

科目		予算現額	執行済額	執行率	
歳入	分担金及び負担金	336,256	336,256	100.0	
	使用料及び手数料	7,856	7,891	100.4	
	財産収入	7,744	7,744	100.0	
	繰入金	4,122	4,122	100.0	
	諸収入	11	20	181.8	
	計	355,989	356,033	100.0	
歳出	目的別	議会費	3,093	2,855	92.3
		総務費	50,727	49,499	97.6
		民生費	102,111	97,620	95.6
		衛生費	189,124	121,783	64.4
		基金積立金	10,484	7,744	73.9
		予備費	450	0	0.0
	計	355,989	279,501	78.5	
	性質別	人件費	156,484	148,311	94.8
		物件費	93,330	44,824	48.0
		維持補修費	5,000	0	0.0
扶助費		675	675	100.0	
補助費等	89,566	77,947	87.0		
積立金	10,484	7,744	73.9		
その他	450	0	0.0		
計	355,989	279,501	78.5		

○財産の現在高

建物	津軽広域クリーンセンター	2,292.4 m <sup>2</sup>
基金	津軽広域活動推進基金	971,685 千円
	財政調整基金(総務分)	4,714 千円
	財政調整基金(介護分)	19,653 千円
	財政調整基金(障害分)	5,035 千円
計		1,001,087 千円

物品

自動車	2台
介護認定オンラインシステム	1式
除雪機	1台

○地方債の現在高

0千円

○一時借入金の現在高

0千円



募集定員各コース40名。「ハガキ」または「メール」でご応募ください!!

「津軽平野南部をめぐるコース」

**Bコース**  
9/30  
(土)

9:20集合  
JR弘前駅城東口  
バスプール  
9:30出発

9:00集合  
弘前運動公園駐車場  
9:10出発

和風レストラン御幸(黒石市)  
昼食 11:35~12:25

時間 9:00~16:00  
参加料 2,700円  
(当日に集めます)

15:50着予定  
弘前運動公園  
駐車場

16:00着予定  
JR弘前駅城東口  
バスプール

田んぼアート・刀鍛冶見学  
(田舎館村) 9:50~11:20  
※第1田んぼアートと刀鍛冶見学

禅林街・坐禅体験  
(弘前市) 14:20~15:30

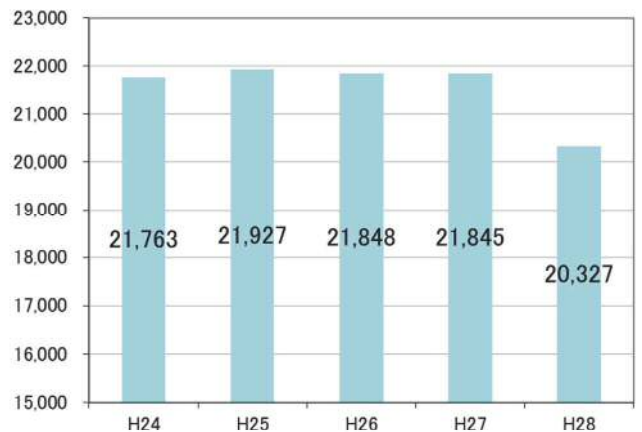
中町こみせ通り(黒石市) 12:30~13:50  
※ガイドさんと一緒に散策しましょう!

申込み・問合せ先(両コース) 時間10:00~17:00 日・祝日除く 【申込期限 平成29年8月25日(金)】  
〒036-8053 弘前市大字和泉2丁目1-1 電話:0172-26-2113 メール:hirosaki@flower-travel.com  
フラワー観光株式会社「ふるさと探訪バスツアー」係 【旅行企画実施(青森県知事登録旅行業 第2-139号)】  
※詳細は、津軽広域連合ホームページでもご確認できます。 <http://tsugarukoiki.jp/>

## 介護認定審査会及び障害支援区分判定審査会の審査状況

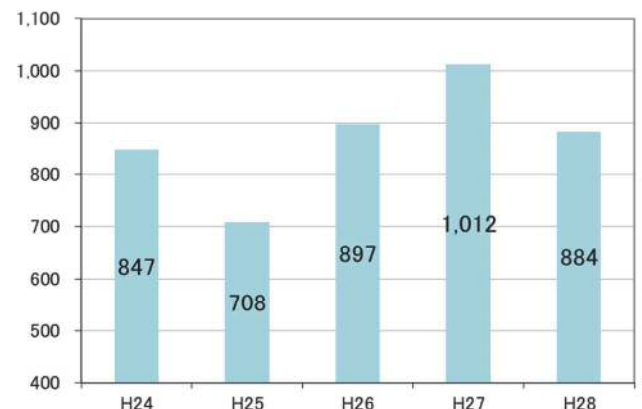
○介護認定審査状況(近5年度分)

	H24	H25	H26	H27	H28
非該当	186	192	219	346	288
要支援1	2,897	2,882	2,869	3,061	2,776
要支援2	2,448	2,567	2,452	2,533	2,372
要介護1	4,585	4,826	4,859	5,316	4,918
要介護2	4,607	4,478	4,349	3,903	3,476
要介護3	2,853	2,887	2,853	2,676	2,469
要介護4	2,430	2,364	2,504	2,340	2,342
要介護5	1,757	1,731	1,743	1,670	1,686
合計	21,763	21,927	21,848	21,845	20,327



○障害支援区分判定審査状況(近5年度分)

	H24	H25	H26	H27	H28
非該当	4	1	1	1	0
区分1	81	73	34	22	28
区分2	241	205	194	179	159
区分3	188	154	206	247	235
区分4	102	106	187	215	174
区分5	99	82	144	150	140
区分6	132	87	131	198	148
合計	847	708	897	1,012	884







## 「新仁王門 最勝院」

特派員 No.130 山口 悟さん(黒石市)

弘前市にある最勝院表玄関は、旧仁王門といい銅屋町口から仁王坂を登って参拝していました。しかし時代の変遷とともに昭和59年、参道整備により新寺町口に『新仁王門』が建立されました。駒犬ならぬ駒卯(津軽一代様)に目が惹かれます。

## 地域資源レポート

地域資源特派員から寄せられた地域資源レポートの中から、津軽のちょっとした魅力を紹介しています。津軽広域連合では掲載した以外にも、沢山の素敵なレポートをホームページで紹介していますので、ぜひご覧ください。URLは、<http://tsugarukoiki.jp/>です。

1枚目



## 「唐糸御前(からいとごぜん)」悲話伝説

特派員 No.126 藤田 雄さん(藤崎町)

藤崎町の伝説で唐糸御前という公園があります。

「唐糸御前」(1枚目)

鎌倉時代の5代将軍の時代、執権、北条時頼の愛妃に「唐糸御前」という姫がいました。姫は美しく、気立ての優しく、時頼の愛を一身に受け、他の婦人のねたみを買うことになり、とうとうひそかに鎌倉の館をのがれ奥州へ旅立ちました。

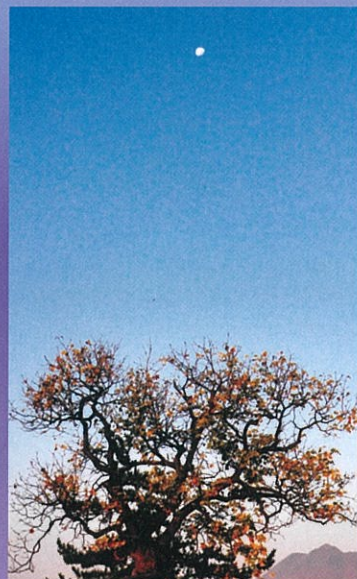
「旅のおわり藤崎」(2枚目)

月に岩木山、唐糸御前は毎日この風景を見ていたでしょう。

長い苦しい旅をし、御前はいつしかこの藤崎にやってきました。時頼のことを深く慕いながらも仏に祈る毎日を送りました。

「池身投」(3枚目)

時頼が津軽までやってくると耳にした御前は胸躍らせたが、かつての容色は衰え、時頼にはお会いできないと悩んだ末、御前はとうとう近くの池に身を投げ、はかない生涯を閉じました。



3枚目

2枚目



## 介護・障害審査会委員辞令交付式

平成29年4月1日(土)、ホテルニューキャッスル(弘前市)において、津軽広域連合介護認定審査会及び障害支援区分判定審査会の平成29年度辞令交付式を開催し、葛西憲之広域連合長(弘前市長、写真左)より、介護認定審査会委員150名を代表して東谷康生委員に、障害支援区分判定審査会委員20名を代表して渡邊寿委員(写真右)に辞令が交付されました。委員の任期は2年です。

引き続き行われた各審査会全体会(組織会)では、介護認定審査会会長に今村憲市氏と障害支援区分判定審査会会長に工藤悟氏がそれぞれ選任されています。

## 「津軽の名人・達人バンク」講師活用事業

津軽広域連合では、圏域住民の皆さんの学習機会の充実を図り、学校の授業や課外活動、研修や講座等の行事で各団体の希望や目的に合わせて活用していただけるよう、講師活用事業を実施しています。こぎん刺し・津軽塗・金魚ねぶたなどの伝統工芸や、フラワーアート・クラフト製作・健康づくりの指導等、幅広い分野の方々が講師として現在74名登録しています。講師の謝礼については、一部を津軽広域連合が負担しています。

また、自分の特技を講師として指導できる「名人・達人」も募集しています。

※「津軽の名人・達人バンク」登録者名簿は、津軽広域連合ホームページをご確認いただくか、津軽広域連合事務室入口でご覧になれます。詳しくは津軽広域連合までお気軽にご連絡ください。



(問い合わせ) 0172-31-1201

〒036-8003 青森県弘前市大字駅前町9番地20 ヒロコ3階

詳しくはwebで

津軽広域連合

検索



津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定及び障害支援区分判定審査、ソフト事業などの様々な事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。